

## コース5 てんじんやま たほうざん 天神山・多宝山

リーダー CL N.M  
 実施日 令和6年4月21日(日)  
 天候 曇り  
 グレード C  
 参加者 5人(男性2人 女性3人)  
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		7:27	
岩室駅	8:56	9:00	ジャンボタクシーで丸小山公園登山口へ向かう
丸小山公園登山口	9:10	9:30	予定より10分早め
烽火台	9:55	10:00	
天神山城本丸跡	10:30	10:40	234.5m
多宝山登山口	10:50	11:00	石瀬峠 以降急登続く
多宝山頂上	12:20	13:00	633.8m 昼食休憩
ロープウェイ頂上駅	13:50	14:05	表参道コースが倒木等により閉鎖
弥彦駅	14:30	15:11	予定より1本早い電車で帰路につく
新津駅	16:28		

### 山行等概要(幹事のコメント)

定刻に新津駅を出発。岩室駅には10分遅れて到着したが、公園登山口を予定より少し早く出発できた。

いきなりの急登である。ミツバツツジを賞でながらゆっくりと足を進める。烽火台を経て本丸跡に到着した。石柱標示が周りの景色と不釣り合いに文字が鮮明である。本丸跡を後にして、多宝山登山口の石瀬峠まで下る。曇り空ではあるが降ってないし、強風も吹いて



いない。小休止のあと、いよいよ多宝山頂上の登りまでの登りに歩みを勧める。頂上までの1時間強の登り一辺倒の始まりである。

ゆっくりゆっくり足を進める。カタクリ、イチリンソウ等の可憐な花を賞でながら登る。ようやく頂上に到着。

風が少し出てきたので、汗をかいた体には少し寒く感じられ、一枚着て昼食を摂った。食べ始めるとトレランの若者が3人、弥彦山方向より登ってきた。元気な若者である。私が彼らと同じ年の頃には考えられ





ない光景である。登るだけでも疲れるのに走るとは何たることか。

頂上の昼食休憩を終えて、弥彦山ロープウェイ頂上駅に向かう。何人かのトレランの若者が弥彦山方向から登ってくる。単独行の女性も来た。若者たちよ！体を鍛えておきなさい。君たちは、もしかすると最悪な時代を乗り越えなければならないのだから。我々老人もこれから先、病院で自身の命と向き合わなければならない。お互いに頑張ろうではないか。年金をもらって、TVを観ながら煎餅をかじって居られた良き時代は、終わりを告げようとしている。

そんなことを想っているうちにロープウェイの頂上駅に到着した。表参道コースが閉鎖中なのでロープウェイで下山した。ついでに無料シャトルバスで神社鳥居まで行く。楽な下山である。お陰で予定より一本早い電車で帰ることとなった。

## 新緑の多宝山・弥彦

1713 N.T

曇り時々晴で爽やかな風が吹く中、新緑の多宝山・弥彦山へ行ってきました。

新入会員歓迎ハイキングの際にお誘い頂き、多宝山なら弥彦山より低いので、「Bクラス」の私でも行けると考え即答参加を希望しました。ところが帰宅しコース詳細を確認したところ、Cクラスではないか。「騙された！」シーズン初めはAクラスのコースからと決めていたのに・・・

天気は予報より良く雨の心配もなく快適に新緑萌える山道を出発しました。最初はかなりの急坂でしたが、道幅も広く他のパーティも無く快適かつ楽しいおしゃべりをしながら登っていきました。途中稚児ユリやカタクリなどの花が迎えてくれました。



多宝山で昼食タイムになり、新しい気象レーダーの下で、初物のワラビのお浸しをご馳走になりながら歓談し、持参した酒をおいしく頂きました。

昼食後、弥彦山山頂へ向かい、山頂から海霧に横とう佐渡島を眺め、下りは人生初めての弥彦山ロープウェイに乗って下ってきました。リーダーのおかげで無理なく楽しい新緑ハイキングをさせていただき、電車での帰路に着きました。

